



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「亡き妻への手紙」
 妻の節子は今頃、天国で心から愛した主イエス様を真ん中にして、母、静江と、一歳九ヶ月で召された長女たちと痛みも病もない輝く喜びのただ中に居るに違いない。この四月二十九日は節子が召されてから丁度百日目に当たる。その節目に、どう届けたら良いのか分からないのだが、一筆したためたくなった。
 妻よ、あなたが召されてからこの方、その寂しさと悲しさという心の痛みをどこに持って行ったら良いのか。僕はまだ分からないでいる。一方、天国では僕たちをどう見ているのだろうか、ぜひ教えて欲しいものだ。そこでは僕たちを振り返る暇もないほど主の栄光を賛美し続けているのだろうか。それとも、僕たちのことを執り成してくれているのだろうか。ルカ十六章では地上に残された家族を思う先人の出来事が記してあるから、恐らくそうなのかも知れない。
 さて今さらながら、何をするにしても僕の助けなくして生きられないと思っている。寝返り一つできず、何をすることも僕が助けて生きていられないと思っている。寝返り一つできず、食事の準備ひとつ出来ないことが、主婦としてどんなに辛かった事であろう。せめて野菜を切ったりして少しでも手伝いたいと、どんなに願った事であろう。また絶えまなく水を所望する体になっていたあなたには、それを家事で手いっぱい僕に求めることが、どんなに辛かった事であろう。同時にほとんど寝たきりの母の世話をしなくてはならない僕に代わって、どんなに母の世話をしたかった事であろう。毎日と言って良いほど病院通いしなくてはならない状況に、どれほど気を使った事であろう。呼吸困難で夜も寝られないほどに苦しんでいるあなたが寝返りするために、ぐっすり寝ている僕を何度も起こさなければならなかった事は、言葉に尽くせない辛さであったに違いない。
 その辛さをも僕に体験させなくても良いことが、妻よ、あなたにとって大きな解放になっているのだろうか。確かにあなたを天国に送ることが僕の仕事に違いなかったのだけれど、それが無くなった今、僕は呆然自失という状態なのだ。だからただ、じっとそれが癒されるまで耐え忍んでゆこう。妻よ、あなたは病のために何もできなかったけれども、ただ僕のそばに居てくれた事が実はどれだけ大きな仕合せであったのかを今、噛みしめている。僕はそれが言いたかったのだ。今はその感謝の思いで生きて行けるし、それが生きる力となっている。これからも僕が祈りに徹し、忠実な主のご用ができるよう祈って欲しい。それが天国のあなたへの一番の願いです。じゃ、家族によろしく。へばね。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。
 私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

